

野菜類のコナガ・アオムシ・ヨトウムシの防除に
有機JAS使用可能農薬です。



特長

- チョウ目害虫(チョウ・ガ)の幼虫を選択的に防除。
- 作物はもちろん水産動植物や鳥類に対しても安全性が高い。
- 蜜蜂・有用昆虫・天敵に影響が小さい。

果樹類のハマキムシ類、
樹木類のアメリカシロヒトリの防除にも！

トアロー[®] 水和剤 **CT**

殺芽胞BT剤

成分・性状 【成分】 バチルス チューリンゲンシス菌の産生する結晶毒素(力価:70B.m.t.x.単位/mg)……………7.0%
 鋳物質微粉・界面活性剤等……………93.0%
 【毒性】 普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

適用害虫と使用方法

2019年8月現在の登録内容

| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数(倍) | 使用液量(10a当り) | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | BTを含む農薬の総使用回数 |
|----------------------------|---------------------|-------------|-------------|-------------------------|---------|------|---------------|
| 雑穀類 (ひえを除く) | アワノメイガ | 1,000 | 60~150ℓ | 発生初期 但し収穫 前日まで | — | 散 布 | — |
| | ひ え | イネヨトウ | | | | | |
| 野菜類 (パセリ、えごま(葉) を除く) | ヨトウムシ | 500~1,000 | 100~300ℓ | | | | |
| | アオムシ コナガ | 1,000~2,000 | | | | | |
| パセリ | ヨトウムシ | 500~1,000 | | | | | |
| | ハスモンヨトウ | 500 | | | | | |
| えごま(葉) | ヨトウムシ | 500~1,000 | | | | | |
| | アオムシ コナガ | 1,000~2,000 | | | | | |
| えごま(種子) | ベニフキノメイガ | 1,000 | | | | | |
| 果樹類 (りんごを除く) | ハマキムシ類 | 500~1,000 | 200~700ℓ | | | | |
| りんご | ハマキムシ類 ヒメシロモンドクガ | | 200~400ℓ | | | | |
| | 茶 | | | チャノコカクモンハマキ ヨモギエダシヤク | | | |
| 飼料用とうもろこし | アワノメイガ | 1,000 | 100~300ℓ | 発生初期 但し 収穫前日まで | 4回以内 | — | — |
| たばこ※ | アオムシ | 1,000~2,000 | 25~180ℓ | 発生初期 但し収穫 3日前まで | | | |
| | ヨトウムシ | 500~1,000 | | | | | |
| 樹木類 (つばき類を除く) | アメリカシロヒトリ | 1,000~2,000 | 200~700ℓ | 発生初期 | — | — | — |
| | イラガ類 | 1,000 | | | | | |
| つばき類 | アメリカシロヒトリ | 1,000~2,000 | | | | | |
| | チャドクガ イラガ類 | 1,000 | | | | | |
| ストック | コナガ | — | 100~300ℓ | — | — | — | — |

※「平成31年たばこ農業使用基準」掲載

**（ 従来品より
溶けやすくなった ）**

処方変更により従来品に比べ溶解性をアップし、更に使いやすくなりました。

【溶解性試験】 写真 左:従来品 右:本製品



⚠ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 所定量を少量の水でとき、のち所定量の水を加えて十分かきまぜて散布液を調製してください。
- 散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに使用してください。
- 使用に当たっては展着剤を加用してください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液など、アルカリ性の強い薬剤や葉面施用の肥料などとの混用はさけてください。
- 若齢幼虫に有効なので若齢幼虫期に時期を失せず散布してください。
- 茶に使用する場合は、残臭のおそれがあるので、摘採前7日以内の使用はさけてください。
- 誤食などのないように注意してください。
- 散布の際はマスク、手袋などを着用して散布液を吸い込んだり、多量に浴びたりしないように注意し、作業後は顔、手足など皮膚の露出部を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当たっては、湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- 空中散布には使用しないでください。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意をしてください。

貯蔵上の注意:直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。



カイコ注意

蚕に対する毒性があるので、養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してかからないように風向等に十分注意して散布してください。なお、本剤の使用に当たっては散布地域の使用規制に従ってください。特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋は圃場に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

本印刷物は、2019年8月時点での知見に基づいて作成しています。

取扱い

製造: **OAT** **OAT アグリオ株式会社** コールセンター 0120-210-928
<https://www.oat-agrio.co.jp/>
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 (9:00~12:00/13:00~17:00 土・日・祝日を除く)

販売: **ISK** **石原バイオサイエンス株式会社**
 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号
 ホームページアドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>